

イサクの嫁②: Isaac's search for a bride

しもべは泉のそばに来て言いました。『私の主人アブラハムの神、主よ。私がかこまで来た旅を、もしあなたが成功させてくださるのなら——。ご覧ください。私は泉のそばに立っています。若い娘が水を汲みに出て来たなら、私は「あなたの水がめから少し水を飲ませてください」と言います。その人が私に、「どうぞ、お飲みください。あなたのらくだにも水を汲みましよう」と言ったなら、その娘こそ、あなたが、あなたのしもべイサクのために定めておられた人です。このことで、あなたが私の主人に恵みを施されたことを、私が知ることができますように。』しもべが心の中で言い終わらないうちに、なんと、リベカさんが水がめを肩に載せて出て来たのです。そして、泉に下りて行き、水を汲みました。それで私が『どうか水を飲ませてください』と言うと、急いで水がめを肩から降ろし、『お飲みください。あなたのらくだにも水を飲ませましよう』と言いました。それで私が尋ねて、『あなたは、どなたの娘さんですか』と言いますと、『ミルカがナホルに産んだ子ベトエルの娘です』と答えました。そこで私は、彼女の鼻に飾り輪をつけ、彼女の腕に腕輪をはめました。そして私はひざまずき、主を礼拝し、私の主人アブラハムの神、主をほめたたえました。主は、私の主人の親族の娘さんを主人の息子に迎えるために、私を確かな道に導いてくださったのです。それで今、あなたがたが私の主人に恵みとまことを施して下さるのなら、私にそう言ってください。もしそうでなければ、そうでないと私に言ってください。それによって、私は右か左に向かうこととなります。』ラバンとベトエルは答えた。「主からこのことが出たのですから、私たちはあなたに良し悪しを言うことはできません。ご覧ください。リベカはあなたの前におります。どうぞお連れください。主が言われたとおりに、あなたのご主人の息子さんの妻となりますように。」アブラハムのしもべは、彼らのことばを聞くやいなや、地にひれ伏して主を礼拝した。

コメント:しもべがイサクの嫁を探しに、アブラハムの生まれ故郷にやってきた記事です。この箇所では神の導きが主題かと思えます。しもべとリベカの出会いの箇所、出会い方が書いてあります。導きには、神がご自分のみこころによって人を導く場合と人が神の導きを求める場合の二つがあると思えます。ここでの場合は、しもべがイサクの嫁を探す場合で、道中で起こった状況によってそれが神の導きであるかどうかを判断する方法です。しもべが泉のあるところに来て、ひとりの娘に出会い、その娘がイサクの嫁になる人かどうかを判断します。しもべは祈っていますが、神が現れたという風には書かれていません。しかし、背後に神が働いておられることは、想像がつかます。神が夢によって計画を示された箇所はあります。創世記 37 章 6～8 節『6 ヨセフは彼らに言った。「私が見たこの夢について聞いてください。7 見ると、私たちは畑で束を作っていました。すると突然、私の束が起き上がり、まっすぐに立ちました。そしてなんと、兄さんたちの束が周りに来て、私の束を伏し拝んだのです。』8 兄たちは彼に言った。「おまえが私たちを治める王になるというのか。私たちを支配するというのか。』」…』【6So he said to them, “Please hear this dream which I have dreamed:7There we were, binding sheaves in the field. Then behold, my sheaf arose and also stood upright; and indeed your sheaves stood all around and bowed down to my sheaf.”8And his brothers said to him, “Shall you indeed reign over us? Or shall you indeed have dominion over us?”…】実際そのようになりました。新約聖書でも同じような事が書かれている箇所があります。使徒の働き 16 章 9～10 節『9 その夜、パウロは幻を見た。一人のマケドニア人が立って、「マケドニアに渡って来て、私たちを助けてください」と懇願するのであった。10 パウロがこの幻を見たとき、私たちはただちにマケドニアに渡ることにした。彼らに福音を宣べ伝えるために、神が私たちを召しておられるのだと確信したからである。』【9 And a vision appeared to Paul in the night. A man of Macedonia stood and pleaded with him, saying, “Come over to Macedonia and help us.”10Now after he had seen the vision, immediately we sought to go to Macedonia, concluding that the Lord had called us to preach the gospel to them.】そして女の人がパウロから福音を聞き、信じました。福音派のキリスト者は聖書が神の言葉であり、初めから終わりまで事実であると信じています。